

	学校名	学部・学科	代表者名	学年	事業名	プランの概要
1	大分大学	理工学部 創生工学科	鈴木 康太	1	網膜投影機器を使用した道案内アプリ	道が分からなくて不便と感じる人により快適に目的地に到着できる地図アプリを、網膜投影機器を用いて提供するビジネス。視界に道順を表示することで、地図を確認する際の手元を見なければならなかった煩わしさと前方不注意をなくす。店舗あるいは施設の広告と、利用者の行動傾向のデータ販売、道案内キャラクターの販売から収益を得る。
2	鹿児島大学	大学院理工学研究科 電気電子工学専攻	中尾 太陽	1	工業高校生が起業家精神・社会人基礎力を継続的に高めるための革新的なリカレント教育創生	工業高校生は専門的な知識・技術を有している。しかし、工業高校在学中および就職後、起業家精神・社会人基礎力を継続的に高める機会を得る場が存在しない。そこで、大企業と協力・連携し、リカレント教育を工業高校生に周知する。また、工業高校卒社会人に周知し提供することで、オープンイノベーションを起こす。人材への成長を促す。
3	北九州工業高等専門学校	生産デザイン工学科 知能ロボットシステムコース 技術補佐員	佐々木 雅也		認知症対話 AI「コモモン」・ 認知症介護をアップデートし、誰もが安心して暮らせる社会を創る	介護業界で人手不足が叫ばれている中、認知症の方に対するコミュニケーションは大変難しく、これが原因での離職が課題となっています。認知症介護に携わる方々の精神的負担を軽減し、本当に必要とされるサービスの質を高められるよう、対話型 AI「コモモン」が強力にサポートします。まずは、BtoB での契約を行い、ハードウェアの販売・ソフトウェアの使用料で収益を得ます。
4	北九州市立大学	国際環境工学部 エネルギー・循環化学科	山手 健夫	2	光触媒で排水溝の悪臭改善 ブースカフェスが臭いのお悩み解決します！	有機物を分解する能力を持つ光触媒と殺菌力を持つ紫外線を組み合わせた製品を用いて水中の細菌やプランクトンの繁殖を抑制し、排水溝からの悪臭を改善します。製品を排水溝に設置することによって飲食店の厨房や洗浄室の悪臭が改善し従業員の労働環境が良くなると共に、臭い対策として薬品を排水溝に入れる必要がなくなるため水道処理場の水処理の費用を削減できるようになります。
5	九州大学	大学院 工学府 化学システム工学専攻	河口 颯輝	1	MOFilt おいしい日本酒を身近な世界に	我々は九州大学の特許技術を用いた「日本酒の老香(ひねか)除去フィルター」の開発を行う。本事業では日本酒に対する「ポリルキープができない」という認識を覆し、長期保存可能な日本酒を提供できる。居酒屋や一般家庭、さらに輸出用の日本酒で使用されることを想定しており、当フィルターを販売することによって収益を得る。
6	九州大学	芸術工学部 環境設計学科	岸川 明香里	3	子ども向け安価の家具の製造・販売 「子どもが自分の環境を自らデザインする」	私たちは、「子どもが自分の環境を自らデザインする」というコンセプトの下、従来よりも安価な、子どもの家具の開発・販売を営む。方法としては、小学校低学年を対象としてネット上で部屋のインテリアをコーディネートして遊べるようなゲームを無料で解放し、オプションとして、実際に子どもが作った部屋をそのまま実現できる家具のセットをネット上で購入できるようにする。
7	九州大学	大学院 システム生命科学府 システム生命科学専攻 一貫性博士	竹内 啓人	2	脳科学を用いた集中度マネジメントのできるスタ ディスペースの提供	高校生、特に受験生に対し、脳科学を用いた集中度マネジメントのできるスタディスペースを提供する。本事業では、学習時における集中度変化を可視化し、各個人がより集中できる空間作りをサポートし、集中が続かず勉強が捗らないという課題を解決する。我々は、課題解決の対価として月2万円の利用料の収益を得る。
8	九州大学		千葉 佳祐		nanoFreakas ナノで便利に	電源コードを製造し、オフィスや研究室、一般家庭に販売するビジネスプランを考えている。山形大学が保有する特許技術を用いた銀ナノリンクを応用し、既存電源コードとは全く異なる新しい電源コードを開発、製造する。そしてそれを家電量販店やECサイトで販売することで収益を獲得する。
9	九州大学	工学部 電気情報工学科	成重 棕太	3	ワイヤレス給電式の体内植込み型医療機器の開 発・販売	ペースメーカーなどの体内植込み型医療機器を利用している患者は、機器の電池に寿命があるために数年に一度、機器そのものの交換手術が必要であり精神及び身体の大きな負担となっている。そこで我々が開発し、医療施設に販売するのではなく家庭から充電するといふものであり、その交換手術を無くすることができる。それにより患者の心身の負担、手術費・入院費の負担、手術が原因の感染症に対する不安、国の医療財源の負担を大幅に減らすことができる。
10	九州大学	大学院薬学府 創薬科学専攻 博士後期課程	松原 由造	1	オンライン・ファーマシー事業 すべての人を自分の身体の専門家に。すべての 人にヘルス・リテラシーを。	弊社のサービスは、健康に関心の高い人に、登録した薬剤師のビデオ対話による健康相談と相談後にその人に合ったサプリメントやOTC医薬品(以下サブ剤)を勧め、購入までが同一プラットフォーム上でできます。このビジネスの目的は、人々がヘルス・リテラシーを獲得し、セルフディケーションを基本とする世界を作ることです。収益は、相談による仲介手数料とサブ剤などの売上です。
11	九州大学	工学部 機械航空工学科	松本 志大	3	problock デジタルとアナログを融合させたプログラミングを学 べるスマートイ	我々は、レゴブロックのような物理的なブロックを繋ぐことで簡単にプログラミングを学ぶスマートイの開発・販売を行う。ターゲットは小学生であり、我々の製品でプログラミングのスキルの他に問題解決力と逆発想思考力も培うことができる。本事業により、非常に困難であった「自宅で小学生が自主的にプログラミングを学ぶ」ことを可能に大きな市場を獲得する。
12	九州大学	工学部 電気情報工学科	吉野 弘毅	4	次世代の生体認証を用いた利便性の高い物理セ キュリティシステムの提供	歩き方と容姿による次世代の生体認証である「歩容認証」を用いた、利便的かつ高度な物理セキュリティソフトウェアを、マンションや企業向けに提供する。我々の最終目標は、この技術を用いたシステムを社会に浸透させ、日本・世界の物理セキュリティレベルを引き上げることである。ソフトウェアの1年ごとの使用料によって収益を得る。
13	熊本高等専門学校	電子情報システム工学 専攻	上田 育果	1	「NGKRZ(ネガカールズ)」 もう怖くない!!「ルアーは根がかる」の概念を打ち 砕きます	釣り人は、魚を釣るために多くのルアーを毎日、海・川・湖に投げている。場所によっては、ルアーが根がかりで海や岩等に引っかかる現象を起こすことが考えられる。それにより発生する問題はその場の環境や釣り人本人に降りかかる。その現象を解決するためのルアーを自体内根がかりを解消する機能を付けた環境に配慮したルアーを開発する。開発した新しいルアーを企業と提携し、機能付きルアーを販売する。
14	熊本高等専門学校	電子情報システム工学 専攻	田原 照晃	1	ドローンの屋内自律飛行技術を用いた災害時避 難誘導システムの開発 非常時は自律飛行ドローンの避難誘導で確実避 難 逃げ遅れ0に!!	不特定多数の人が利用する商業ビルでは、震災などの非常時に全ての利用者を非常口へ誘導することが重要な課題となっている。提案するシステムは非常時に自律飛行ドローンが利用者を非常口へ誘導する。人命の安全確保に対する対策は企業の使命であり、多くの企業に導入できる。主な収益はシステム導入および保守点検の費用から得る。
15	佐賀大学	文化教育学部 学校教育課程	田中 幸輝	4	ドローンの出張サービス につぼんを救え!	個人・法人向けにドローンの貸し出しや出張での空撮・測量・点検を提供するビジネスだ。私がこのビジネスで果たす役割は情報の収集・資金の調達・仲間集め。収益は最初に低額の貸し出しから始め空撮、最後に測量や点検へ発展させて得る。
16	崇城大学	生物生命学部 応用微生物工学科	宮下 弘大		微生物の力で海水がきれいな水へ	生物の力で世界の環境問題を解決するために立ち上がったバイオベンチャーの「水陰」である。塩分濃度を低下させることでできる好塩菌を利用し、海水に含まれる塩分濃度を低下させて、農業用水や工業用水などで使用できる水の開発・販売を行うことを考えている。このように海水から水を生産することにより世界の水不足を解決したいと考えている。
17	長崎県立大学	大学院 人間健康科学研究科 栄養科学専攻 博士後期課程	土橋 葵	1	長崎県産農林水産物を利用した健康弁当 長崎じげもん、いいトク取り!カラダ嬉しい弁当	長崎県産の機能性を有する種々の農林水産物を組み合わせたお弁当、健康を増進する弁当メニューを提案し、コンビニやスーパー等で販売することである。私はこれまで多くの長崎県産農林水産物が人の健康に寄与する機能性を有することを明らかにしてきたが、それらを用いた種々の生活習慣病を予防する弁当のメニューを提案する。そして考案した弁当をコンビニやスーパー等で販売し、利益を得る。
18	長崎県立大学	経済学部 流通経営学科	古川 健		MERUKA 〜その可能性に未来を〜	・テーマありの賞金制のフォトコンテスト(参加費:100円)・地方企業・行政が行うフォトコンテスト情報集約掲載(PV 数増加とともに有料化)・個人間における写真売買(020)(MERUKA は仲介料を頂く)
19	長崎国際大学	人間社会学部 国際観光学科	杉山 裕磨	4	PROPS 音楽情報共有サービス	自分が持っている音楽情報を発信したい人や音楽アーティストについてもっと知りたいた人がアーティストについての知識や、音楽の情報を共有する事ができるサービスです。今まで特定の音楽の事について知りたいても情報を見つけれなかった人、や発信できる場を探していた人の居場所になります。このサービス自体のマネタイズモデルは基本広告モデルなのですが、将来的にローンチするサービスにおけるハブとなる大きな可能性を持ったサービスです。
20	福岡女学院大学		田中 志穂		SEh シー (SDGs + ESD + Hospitality) 飛び出そう世界へ! 地球にもっと関心をもとう!	SDGs を生徒、学生、世界の人人々々楽しく認知してもらうための一連の活動と関連する製品開発を行います。カードゲーム化することで AIDA の法則が活かされ持続可能な学びを実現、このことで国際目標である SDGs の啓発促進を担っています。収益は、カード本体、セミナー、SEh 検定(アソシエーター養成)などから、e コースにより得ます。
21	宮崎大学	農学部 獣医学科	久保 洋朗	3	Mitok(ミトック) 獣医師、ペット、飼い主がwin-win-winな社会をつ くる	手術が終わった動物を診るために、毎日ほとんど睡眠をとらない獣医師。夜勤担当がならず、容態が急変しても助も助けてくれない苦しい動物。ペットの真実を知り、病気を悪化させてしまった悔やむ飼い主。Mitokはそんな現状を変えるサービスです。獣医師、ペット、飼い主がwin-win-winになる社会を、AIと医療を掛け合わせることで創ります。主な収益は、製品(Mitok)の販売による利益です。
22	宮崎大学	地域資源創成学部	松澤 美也	3	空き家活用ビジネスMUH(ムー) 空き家の荷物を空き家に移す	全国規模の課題である空き家問題。この問題を冗長する要因としては様々なものがありますが、今回私が注目する点は、空き家に残された家財道具により、空き家の活用が進まない現状があるという事。そこで、空き家を活用したい人と空き家の持ち物をここに預けたい人、アプリなどインターネットのツールを通して、マッチングするサービスを提供します。収益は、荷物を預ける個人、または企業からの仲介手数料・空き家の片付けのサービス料です。